

精神疾患とその治療 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
1 精神疾患総論(代表的な精神疾患について、成因、症状、診断法、治療法、経過、本人や家族への支援を含む)	1)精神医学、医療の歴史と現状					・精神医療の歴史【1】	・認知行動療法【8】
	2)精神現象の生物学的基礎	脳の構造と機能	・脳と神経の構造【1】	・末梢神経系【1】	・中枢神経系【1】	・脳の各部位の働き【2】	
	3)こころの理解	こころの生物学的理解、精神分析から見たこころ					
	4)精神障害の概念	健康、精神症状、精神疾患、精神疾患に由来する障害					
	5)精神疾患の成因と分類	三大分類、国際分類法					
	6)代表的な疾患	統合失調症、気分障害、神経症性障害、ストレス関連障害、認知症、発達障害、依存症、てんかん	・パニック障害【2】 ・心気障害【3】	・解離性障害【2】 ・心的外傷後ストレス障害(PTSD)【3】 ・神経性無食欲症【4】 ・小児自閉症【5】	・境界性パーソナリティ障害【3】 ・うつ病の症状【4】 ・注意欠如・多動症(ADHD)【5】	・ストレス関連障害【3】 ・統合失調症の特徴【6】	・神経性大食症の特徴【2】 ・統合失調症の症状【3】 ・アルツハイマー型認知症の症状【5】
	7)精神症状と状態像		・精神症状の分類【4】 ・うつ病とその症状【5】	・緊張状態【6】	・精神症状と状態像【2】	・うつ病症状への対応【4】 ・自閉スペクトラム症の症状【5】	・うつ病で出現する妄想【4】 ・強迫性障害の症状【6】
	8)診断の手順と方法						
	9)身体的検査と心理的検査		・てんかん検査【6】				・認知症の心理検査【7】
2 精神疾患の治療	1)精神科薬物療法	薬理作用と副作用	・向精神薬と副作用【7】	・抗精神病薬と副作用【7】 ・抗うつ薬と副作用【8】	・抗認知症薬と副作用【6】	・抗精神病薬とその副作用【7】	
	2)電気けいれん療法などの身体療法		・修正型電気けいれん療法【8】				
	3)精神療法		・統合失調症の非薬物療法【9】	・精神療法【9】	・森田療法【7】	・精神分析療法【8】	
	4)精神科リハビリテーション	作業療法 デイケア 心理教育 家族療法 SST(社会生活技能訓練)					
	5)環境・社会療法						

精神疾患とその治療 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
3 精神科医療機関の治療構造及び専門病棟	1) 疾病構造と医療構造の変化		・患者調査による推計(総数・入院)患者数【10】		・精神科診療所【8】		
	2) 外来診療						
	3) 在宅医療(訪問診療、往診等)	アウトリーチ型医療					
	4) 入院医療(さまざまな専門病棟等)						
4 精神科治療における人権擁護	1) 精神科治療と入院形態	精神保健指定医、病棟特性、処遇		・医療保護入院の要件【10】	・応急入院の要件【9】 ・精神障害者の入院形態【10】	・精神障害者の入院形態【9】	・精神保健福祉の法の改正【1】 ・精神障害者の入院形態【10】
	2) インフォームドコンセント						
	3) 隔離、拘束のあり方	行動制限最小化					
	4) 精神科救急医療システムとその対象						
	5) 移送制度による入院						
5 精神科病院におけるチーム医療と精神保健福祉士の役割	1) 報告、連絡、相談、カンファレンス等						
6 精神医療と福祉及び関連機関との間における連携の重要性	1) 治療への導入に向けた支援						
	2) 再発予防のための支援				・アルコールクス・アノニマス(AA)【10】	・統合失調症の維持期のかかり【9】	
	3) 退院促進の支援	包括型地域生活支援プログラム(ACT、PACT)					
	4) 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(医療観察法)						

精神保健の課題と支援 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
1 精神の健康と、精神の健康に関連する要因及び精神保健の概要	1)社会構造の変化と新しい健康観	健康の定義			・アルマ・アタ宣言【20】	・オタワ憲章【20】*	
	2)ライフサイクルと精神の健康	発達課題			・心身症【15】 ・アレキシサイミア【15】 ・アタッチメント【15】 ・自閉スペクトラム症【18】		・青年期の発達課題【11】
	3)生活習慣と精神の健康				・睡眠と健康【11】		
	4)ストレスと精神の健康	破綻の現れ方、燃え尽き症候群(バーンアウト)、こころの傷	・ストレス【11】				・社会的再適応評価尺度【11】
	5)精神の健康に関する心的態度	否認、受容、回復					
	6)予防の考え方	一次予防、二次予防、三次予防 危機介入		・一次予防【11】* ・ピアーズによる精神衛生運動【11】	・カプランの予防精神医学【12】		・二次予防【12】 ・ポピュレーションアプローチ【12】 ・ハイリスクアプローチ【12】
	7)自殺予防					・ウェルテル効果【12】	
	8)さまざまな活動	高齢者の精神保健					
	9)精神保健活動の三つの対象	支持的精神保健 積極的精神保健 総合的精神保健		・積極的精神保健【11】			・支持的精神保健【12】
2 精神保健の視点から見た家族の課題とアプローチ	1)現代日本の家族の形態と機能						
	2)結婚生活と精神保健	DV		・DV【19】 ・DV防止法【19】 ・配偶者暴力相談支援センター【19】		・DV防止法の保護命令制度【13】	
	3)育児や教育をめぐる精神保健	子育て不安、児童虐待 発達障害		・児童虐待防止法【19】 ・周産期の精神保健【20】	・児童虐待防止法【13】 ・要保護児童対策地域協議会【13】 ・児童虐待【13】		
	4)病気療養や介護をめぐる精神保健	介護負担、高齢者虐待			・児童相談所【13】 ・接近禁止命令【13】		

精神保健の課題と支援 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
2 精神保健の視点から見た家族の課題とアプローチ	5)社会的ひきこもりをめぐる精神保健						
	6)家庭内の問題を相談する機関						
	7)グリーフケア	自死遺族支援	・グリーフケア【12】				・グリーフケア【13】
	8)保健所等の精神保健福祉士の役割						
3 精神保健の視点から見た学校教育の課題とアプローチ	1)現代日本の学校教育と生徒児童の特徴	いじめ、学校における暴力、自殺不登校、学級崩壊非行問題				・学校保健安全法【14】 ・学校教育法【14】	
	2)教員の精神保健	燃え尽き症候群(バーンアウト)	・公立学校教育職員の人事行政状況調査【13】				
	3)関与する専門職と関係法規	学校保健安全法					・教育支援センター【14】
	4)スクールソーシャルワーカー						
	5)保健所等の精神保健福祉士の役割						
4 精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチ	1)現代日本の労働環境						
	2)うつ病と過労自殺	職場復帰支援					
	3)飲酒やギャンブルに関する問題			・ギャンブル等依存対策基本法【14】 ・都道府県ギャンブル等依存症対策推進計画【14】 ・GA【14】			
	4)心身症と生活習慣病						
	5)職場内の問題を解決するための機関及び関係法規	労働基準法、労働安全衛生法	・労働安全衛生法におけるストレスチェック制度【14】	・一次予防【11】*		・ストレスチェックの実施者【15】	・労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度【15】 ・過労死等防止対策法【15】
	6)保健所等の精神保健福祉士の役割						

精神保健の課題と支援 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
5 精神保健の視点から見た現代社会の課題とアプローチ	1)災害被災者、犯罪被害者の精神保健	こころのケアチーム 支援者のケア DPAT		<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度犯罪被害類型別調査【15】 ・第3次犯罪被害者等基本計画【15】 ・犯罪被害者に対する急性期心理社会支援ガイドライン【15】 ・PTSD【17】 ・DPAT【17】 ・PFA【17】 ・デブリーフィング【17】 ・二次受傷【17】 		<ul style="list-style-type: none"> ・被災者の心理的变化【17】 	<ul style="list-style-type: none"> ・DPAT【16】
	2)ニートや貧困問題と精神保健						
	3)ホームレスと精神保健						
	4)性同一性障害と精神保健		<ul style="list-style-type: none"> ・性同一性障害特例法【15】 			<ul style="list-style-type: none"> ・性的指向【16】 ・性同一性【16】 ・トランスジェンダー【16】 ・性別違和【16】 	
	5)他文化に接することで生じる精神保健上の問題						
	6 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	1)アルコール問題に対する対策				<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール健康障害対策基本法【16】 ・アルコール健康障害対策推進基本計画【16】 	
	2)薬物依存対策			<ul style="list-style-type: none"> ・覚せい剤取締法【16】 ・ハーム・リダクション【16】 			
	3)うつ病と自殺防止対策		<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策基本法【16】 		<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策【17】 ・自殺対策強化月間【17】 		<ul style="list-style-type: none"> ・WHOの手引き【20】*
	4)認知症高齢者に対する対策						
	5)社会的ひきこもりに対する対策		<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり地域支援センター【17】 				
	6)災害時の精神保健に対する対策						

精神保健の課題と支援 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
7 地域精神保健に関する諸活動と精神保健に関する偏見・差別等の課題	1)関係法規	地域保健法、母子保健法	・精神保健福祉法【18】		・精神保健福祉法【19】	・精神保健福祉法【18】	
	2)ネットワークづくり						
	3)資源開発						
	4)精神保健に関する調査			・データ分析方法(質問紙調査)【18】			
	5)精神保健に関わる人材育成						
	6)国民の精神障害観						
	7)施設コンフリクト		・施設コンフリクト【19】				・施設コンフリクト【18】
8 精神保健に関する専門職種(保健師等)と国、都道府県、市町村、団体等の役割及び連携	1)国の機関とその役割						
	2)精神保健に係る法規					・発達障害者支援法【14】	
	3)保健師等の役割と連携						
	4)地域精神保健に係わる行政機関の役割及び連携	精神保健福祉センター、保健所、市町村(保健センター)	・精神障害者保健福祉手帳【20】		・精神保健福祉センター【19】 ・精神医療審査会【19】		
	5)学会や啓発団体	いのちの電話、日本精神衛生会					・日本いのちの電話連盟【19】
	6)主なセルフヘルプグループ	家族会、当事者の会		・セルフヘルプグループ【12】			
9 諸外国の精神保健活動の現状及び対策	1)世界の精神保健の実情	障害調整生命年(DALY)				・DALY【19】 ・QOL【19】 ・SDGs【19】	
	2)WHOなどの国際機関の活動			・WHOのメンタルヘルスアクションプラン2013-2020【13】	・WHOのメンタルヘルスアクションプラン2013-2020【20】	・DSM-5【20】* ・メンタルヘルスアトラスプロジェクト【20】* ・アルコールの有害な使用を低減するための世界戦略【20】* ・mhGAP【20】*	・WHOの手引き【20】*
	3)諸外国の精神保健医療の実情						

精神保健福祉相談援助の基盤 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績					
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験	
1 精神保健福祉士の役割と意義	1)精神保健福祉士法	定義、義務 精神保健福祉制度の歩み	・精神科ソーシャルワーカーの歴史【21】					・精神保健福祉士の義務等【21】
	2)精神保健福祉士の専門性				・ソーシャルワーク専門性の属性【21】			
	3)精神保健福祉士の専門職倫理と倫理的ジレンマ	国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)倫理綱領 倫理的ジレンマ	・IFSWの倫理綱領における倫理基準【22】	・倫理的ジレンマ【21】				
2 社会福祉士の役割と意義	1)社会福祉士及び介護福祉士法	定義、義務						・法律制定の背景【22】
	2)社会福祉士の専門性							
3 相談援助の概念と範囲	1)ソーシャルワークに係る各種の定義	国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)の定義		・マクロ領域のソーシャルワーク【29】				・ソーシャルワーク専門職のグローバル定義【24】
	2)社会福祉士・精神保健福祉士が行なうソーシャルワークの形成過程	慈善組織活動 セトルメント運動	・就労支援におけるエンパワメント～事例～【33】	・ソーシャルワークの理論の発展に貢献した人物とそのアプローチ【23】 ・レジリエンス【26】 ・精神保健福祉士が行うアプローチ【31】	・ソーシャルワークの理論の発展に貢献した人物とそのアプローチ【22】 ・ジェネラリスト・ソーシャルワークに影響を与えた理論【28】 ・ソーシャルワークに関連するアプローチ～事例～【30】	・ソーシャルワークの実践モデル【23】		
4 相談援助の理念	1)人権尊重							
	2)社会正義			・社会における正義【24】				
	3)利用者主体		・就労支援における利用者主体の支援～事例～【34】	・意思決定支援ガイドライン【27】				
	4)尊厳の保持							・ソーシャルワークの価値～事例～【30】
	5)権利擁護							
	6)自立支援							
	7)社会的包摂							
	8)ノーマライゼーション		・ソーシャルロール・パロリゼーションについて【23】					・相談援助の理念【25】

精神保健福祉相談援助の基盤 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
5 精神保健福祉士が行なう相談援助活動の対象と相談援助の基本的考え方	1)保健、医療、福祉等の各分野における相談援助の対象及び相談援助の基本的考え方	対象、目的、価値、意義、内容、原則	・精神保健福祉士の担うアカウンタビリティ【25】	・精神保健福祉士が行うソーシャルアクション～事例～【25】 ・精神保健福祉士の実践(初回面接)～事例～【33】 ・精神保健福祉士の社会資源活用～事例～【34】	・精神保健福祉士が行う自立支援【24】 ・希死念慮のある対象者への支援～事例～【31】 ・精神保健福祉士が意識する援助関係～事例～【34】 ・アンビバレンスを抱える対象者の理解～事例～【35】	・ソーシャルワークの原理に基づく実践【22】 ・精神保健福祉士が行う地域生活支援【24】 ・専門職のバーンアウト【25】 ・相談援助に必要な理論【27】 ・精神障害のあるクライアントに対する援助方針【29】 ・面接時における家族支援～事例～【31】 ・自室にこもっている対象者への援助～事例～【32】 ・DV加害者更生プログラム～事例～【35】	・ソーシャルワーカーの相談援助の役割【23】 ・インテーク【26】 ・精神保健福祉士が行う支援の焦点～事例～【32】 ・クライアントの相談における基本的姿勢～事例～【33】 ・精神保健福祉士の相談援助における基本姿勢～事例～【35】
6 相談援助に係わる専門職(精神科病院、精神科診療所を含む)の概念と範囲	1)医療機関(精神科病院、精神科診療所を含む)における専門職	医師、薬剤師、看護師、作業療法士、理学療法士、公認心理師、管理栄養士	・精神保健福祉士における専門職【26】			・精神保健福祉士における専門職等【26】	・医療機関における専門職【27】
	2)福祉行政・関連行政機関等における専門職	福祉事務所の現業員、査察指導員、社会福祉主事、児童福祉司、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司 保健所の医師、保健師、作業療法士 保護観察所の社会復帰調整官 労働行政機関等の障害者職業カウンセラー、職場適応援助者(ジョブコーチ)			・福祉行政・関連行政機関に勤務する専門職の業務【25】	・母子生活支援施設に勤務する専門職の業務～事例～【33】	
	3)民間の施設・組織における専門職	施設長、生活指導員、社会福祉協議会の職員、地域包括支援センターの職員 相談支援専門員、サービス管理責任者、居宅介護従事者	・個別支援計画を作成する者【27】		・サービス管理責任者の就労支援～事例～【23】 ・障害者総合支援法に基づくサービスを提供する専門職の業務【26】		

精神保健福祉相談援助の基盤 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
7 精神障害者の相談援助における権利擁護の意義と範囲	1) 相談援助における権利擁護の概念と範囲	自己決定、意思決定能力 権利擁護システム アドボカシー	・アドボカシーにおける介入機能【28】		・精神障害者の権利擁護【27】	・精神障害者の権利擁護【28】	・精神保健福祉士が行う権利擁護【28】
	2) 精神障害者の人権擁護と精神保健福祉士の役割			・リスクマネジメントとアドボカシー～事例～【22】 ・精神保健福祉士が行う権利擁護～事例～【28】 ・退院支援における対象者理解～事例～【30】 ・セルフエフィカシー～事例～【35】	・セルフエスティームの向上～事例～【33】		
8 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な援助と多職種連携(チームアプローチを含む)の意義と内容	1) 総合的かつ包括的な援助の意義と内容	コミュニティソーシャルワーク	・生活問題解決における包括的視点【24】 ・ソーシャルサポートネットワーク～事例～【30】 ・精神保健福祉士のカルチュラル・コンピテンスに基づく支援～事例～【31】 【32】 ・就労支援の具体的展開～事例～【35】	・ピアサポーターの役割葛藤【32】		・精神保健福祉士がカンファレンス時に用いる技法【21】 ・ケース会議で共有する支援の方向性～事例～【34】	・ピアサポートの役割～事例～【34】 ・精神保健福祉士が行う連携～事例～【29】
	2) 多職種連携(チームアプローチ)の意義と内容		・多職種連携のモデルや機能【29】		・マルチディシプリナリ・モデルの機能【29】 ・ケアカンファレンスにおけるチーム・メンテナンス機能～事例～【32】	・チーム内の情報共有とフォローアップ～事例～【30】	・チームビルディングの過程～事例～【31】

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

[] 内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績					
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験	
1 精神保健医療福祉の歴史と動向	1)わが国の精神保健医療福祉の歴史と動向	モデル転換	・障害者福祉に関する法律【36】* ・「患者調査」の動向【38】*					
	2)諸外国の精神保健医療福祉の歴史と動向	欧米 東アジア		・諸外国の精神保健医療福祉の歴史【36】	・資格化されている人材【36】		・諸外国の精神保健医療福祉の歴史【36】	
2 精神障害者に対する支援の基本的な考え方や必要な知識	1)精神保健福祉士における活動の歴史	社会防衛 Y問題 権利擁護 自立生活支援	・退院後生活環境相談員の業務【37】*					
	2)精神障害者支援の理念	ノーマライゼーション エンパワメント ストレングス リカバリー レジリエンス		・リカバリーの内容【39】 ・アドヒアランス【47】		・リカバリーの説明【46】	・エンパワメントの説明【37】	
	3)精神保健医療福祉領域における支援対象者	精神障害の概念 精神障害者の定義 精神障害者の特性 その他(労働、司法、教育領域における対象者) その他(自殺対策基本法、発達障害者支援法等の対象者)	・障害者福祉に関する法律【36】* ・「患者調査」の動向【38】*	・精神保健福祉士が担う職務【45】	・精神保健福祉相談員の提案内容【37】			
	4)精神障害者の人権と尊厳	国連原則 欠格条項 インフォームドコンセント 権利擁護システム	・障害者福祉に関する法律【36】* ・権利擁護の中の代弁機能【39】	・国連原則【37】 ・アドヒアランス【47】		・精神保健福祉士の役割【36】	・アドヒアランス【38】	
3 精神科リハビリテーションの概念と構成	1)精神科リハビリテーションの概念	リハビリテーションの歴史と概念	・「地域に根差したリハビリテーション(CBR)」の考え方【41】*					
	2)精神科リハビリテーションの理念、意義と基本原則	リハビリテーションの理念、意義と基本原則			・精神科リハビリテーションの基本原則【38】			
	3)精神科リハビリテーションの構成と展開			・地域ネットワーク形成の目的【46】*		・連携する他職種との役割【39】		
4 精神科リハビリテーションのプロセス	1)リハビリテーション計画	リハビリテーション評価						
	2)アプローチの方法		・職業リハビリテーションにおけるチームアプローチ【40】* ・「地域に根差したリハビリテーション(CBR)」の考え方【41】*	・ケアマネジメントによるチームアプローチ【38】* ・社会リハビリテーションにおけるアセスメント【40】 ・ナラティブアプローチ【41】*		・精神科リハビリテーションにおけるアプローチ【37】*		

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
5 医療機関における精神科リハビリテーション(精神科専門療法を含む。)の展開とチーム医療における精神保健福祉士の役割	1)精神科専門療法	作業療法及びレクリエーション療法、集団精神療法、行動療法、認知行動療法、SST(社会生活技能訓練)			・ひとりSSTの効果(留学生へのキャンパスソーシャルワーカーの支援)～事例～【57】*	・精神科専門療法【38】	・SSTにおけるコ・リーダーの役割【45】*
	2)家族教育プログラム	心理教育				・精神科リハビリテーションにおけるアプローチ【37】*	・薬物依存症を対象としたプログラム～事例～【53】*
	3)精神科デイケア等	精神科ナイト・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア			・精神科デイケアにおけるリワークプログラム【39】		
	4)アウトリーチ	精神科退院前訪問指導、精神科訪問看護指導				・精神科リハビリテーションにおけるアプローチ【37】* 【60】*	
	5)チーム医療の概要		・退院後生活環境相談員の業務【37】* ・精神科リハビリテーションにおけるチームアプローチ【40】*				
	6)多職種との協働・連携						
	7)代表的な実践モデル	治療モデル(医学モデル、欠陥モデル)生活モデル(環境モデル、エコシステムモデル、社会モデル)ストレンクスモデル			・ナラティブアプローチ【41】*		・解決志向アプローチ【40】
6 相談援助の過程及び対象者との援助関係	1)受理面接(インタビュー)	ケース発見	・インタビュー【42】				
	2)契約	リファール(紹介)		・リファール【42】			
	3)課題分析(アセスメント)	ジェノグラム エコマップ			・アセスメントの説明【41】		
	4)支援の計画(プランニング)	個別支援計画	・相談援助のプランニング段階【43】				・プランニング段階での関わり【39】
	5)支援の実施(インターベンション)	危機介入				・インターベンションの説明【40】	
	6)経過観察(モニタリング)						・モニタリングの説明【42】
	7)効果測定と支援の評価						
	8)終結とアフターケア				・面接の位置づけ【42】		

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
7 相談援助活動のための面接技術	1)面接を効果的に行なう方法	面接技法 生活場面面接	・面接技法【44】	・ナラティブアプローチ【41】* ・地域若者サポートステーションの精神保健福祉士の支援～事例～【55】* ・精神障害者雇用トータルサポーターの精神保健福祉士の支援～事例～【59】*	・面接技法(直面化)【43】	・面接技法【41】【49】* 【50】*	・面接技法【44】 ・面接技法～事例～【58】*
8 相談援助活動の展開(医療施設、社会復帰施設、地域社会を含む)	1)個別支援の実際と事例分析	疾病及び障害に配慮した個別支援展開 精神障害者の主体性の尊重 個別支援の実際と適用分野	・家族への活用できる制度の紹介【46】*	・従業員支援プログラム(EAP)機関に勤務する精神保健福祉士のリワーク支援～事例～【49】* 【50】*【51】* ・精神障害者雇用トータルサポーターの精神保健福祉士の支援～事例～【58】* 【59】*【60】*	・退院支援のための入院患者への精神保健福祉士の対応【47】 ・思春期相談の精神保健福祉士の対応～事例～【49】 【50】【51】	・発達障害のある学生への支援【42】 ・企業に勤務する精神保健福祉士の職場環境改善の支援～事例～【52】*【53】* 【54】*	・精神保健福祉士による修学における支援～事例～【49】*【50】* 【51】*
	2)集団を活用した支援の実際と事例分析	疾病及び障害に配慮した集団支援の展開 集団を活用した支援の実際と適用分野 [デイケアとグループワーク、SST(社会生活技能訓練)]	・グループワークの作業期における精神保健福祉士の関わり【45】		・グループワークにおいて精神保健福祉士が行うこと【44】	・グループワークにおける援助技術【43】 ・デイケアに勤務する精神保健福祉士による支援【55】* 【56】*【57】*	・グループワークの効果【43】* ・精神科クリニックに勤務する精神保健福祉士による支援～事例～【52】*【53】* 【54】*
	3)具体的事例検討		・長期入院者の地域移行・地域定着支援～事例～【49】*【50】* 【51】*	・従業員支援プログラム(EAP)機関に勤務する精神保健福祉士のリワーク支援～事例～【49】* 【50】*【51】* ・精神障害者雇用トータルサポーターの精神保健福祉士の支援～事例～【58】* 【59】*【61】*		・企業に勤務する精神保健福祉士の職場環境改善の支援～事例～【52】*【53】* 【54】* ・デイケアに勤務する精神保健福祉士による支援【55】* 【56】*【57】*	・精神保健福祉士による修学における支援～事例～【49】*【50】* 【51】* ・精神科クリニックに勤務する精神保健福祉士による支援～事例～【52】*【53】* 【54】*

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

[] 内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
9 家族調整・支援の実際と事例分析	1)精神障害者と家族との関係						
	2)家族支援の方法	家族療法的アプローチ					
	3)具体的事例検討		・家族への活用できる制度の紹介【46】*	・精神障害のある親と暮らす子どもの支援～事例～【52】*【53】*【54】*	・面接場面における母親への提案内容【45】	・母子への医療・生活支援～事例～【49】*【50】*【51】	・アルコール依存症の夫と妻への支援【58】*【59】*【60】*
10 スーパービジョンとコンサルテーション	1)スーパービジョンの意義、方法、展開		・閉鎖病棟を担当する精神保健福祉士へのスーパービジョン【47】				・実習スーパービジョン【45】
	2)コンサルテーションの意義、方法、展開			・コンサルテーションの展開【43】	・コンサルティの説明【46】	・コンサルテーションの説明【44】	
11 地域移行・地域定着支援の対象及び支援体制	1)地域移行・地域定着支援の対象						
	2)地域移行・地域定着の体制	精神科病院の体制 地域移行・地域定着支援の体制	・地域移行の体制整備～事例～【55】*	・地域移行を推進する施策【44】*			
	3)精神保健福祉士の役割と多職種との連携	精神保健福祉士の業務内容 精神保健福祉士の専門性と役割 多職種連携(チームアプローチ) 包括型地域生活支援プログラム(ACT、PACT)	・退院後生活環境相談員の業務【37】* ・地域移行の体制整備～事例～【55】* 【56】*				
	4)地域移行・地域定着に係る組織や機関	障害者総合支援法における協議会	・地域移行の体制整備～事例～【56】*	・地域移行を推進する施策【44】			・地域移行支援の内容【46】*
	5)地域移行・地域定着を推進する制度、施策		・地域移行の体制整備～事例～【57】*	・地域移行を推進する施策【44】*			・地域移行支援の内容【46】*
	6)具体的事例検討		・長期入院者の地域移行・地域定着支援～事例～【49】* 【50】*【51】* ・地域移行の体制整備～事例～【55】* 【56】*【57】*		・長期入院者の地域移行支援～事例～【52】【53】 【54】	・長期入院者の地域移行支援～事例～【58】【59】 【60】*	

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
12 地域を基盤にした相談援助の主体と対象(精神障害者の生活実態とこれらを取り巻く社会情勢、医療、福祉の状況を含む)	1)地域相談援助の主体						
	2)地域相談援助の対象						
	3)地域相談援助の体制					・相談援助機関の職員【45】	
	4)具体的事例検討		・発達障害者支援センターの精神保健福祉士の支援～事例～【52】*【53】*	・精神障害のある親と暮らす子どもの支援～事例～【52】*【53】*【54】*	・留学生へのキャンパスソーシャルワーカーの支援～事例～【55】【56】【57】*		
13 地域を基盤にしたリハビリテーションの基本的考え方	1)地域を基盤にしたリハビリテーションの意義						
	2)地域を基盤にしたリハビリテーションの展開	地域ネットワーク 地域生活支援事業と訪問援助 セルフヘルプグループ(家族会及び自助グループ) 精神保健ボランティアの育成と活用	・家族へのセルフヘルプグループの紹介【48】	・地域ネットワーク形成の目的【46】*		・デイケアに勤務する精神保健福祉士による支援【55】*【56】*【57】*	・グループワークの効果【43】* ・家族へのセルフヘルプグループの紹介【59】*
14 精神障害者のケアマネジメント	1)ケアマネジメントの原則	適用と対象 人権への配慮			・ケアマネジメントの原則【48】		・ケアマネジメントの原則【48】
	2)ケアマネジメントの意義と方法	ケアマネジメントの意義と方法 関係機関との連携		・ケアマネジメントにおけるチームアプローチ【38】*		・ケアマネジメントのモデル【47】	
	3)ケアマネジメントのプロセス	インテーク ニーズの把握とその評価 目標設定と計画的実施 包括的サービスの実現 評価					
	4)チームケアとチームワーク			・ケアマネジメントにおけるチームアプローチ【38】*	・包括型地域生活支援プログラム(ACT)の標準化モデル【40】		
	5)具体的事例検討						

精神保健福祉の理論と相談援助の展開 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
15 地域を基盤にした支援とネットワーク	1)地域を基盤にした支援の概念と基本的性格						・地域アセスメント【41】
	2)地域を基盤にした支援の具体的な展開	ノーマライゼーションの推進と住民参加 社会資源の活用と開発 地域社会における連携と調整機能 家族会、自助グループの支援 ボランティア等地域の人材の育成と活用 地域生活支援活動	・地域活動支援センターの精神保健福祉士による福祉教育の取組～事例～【58】* 【59】* 【60】*	・地域若者サポートステーションの精神保健福祉士の支援～事例～【55】* 【56】* 【57】*			・民生委員を対象とした研修内容【47】 ・基幹相談支援センターの精神保健福祉士による地域課題への取組～事例～ 【55】* 【56】* 【57】*
	3)具体的事例検討		・発達障害者支援センターの精神保健福祉士の支援～事例～【52】* 【53】* 【54】* ・地域活動支援センターの精神保健福祉士による福祉教育の取組～事例～【58】* 【59】* 【60】*	・地域若者サポートステーションの精神保健福祉士の支援～事例～ 【55】* 【56】* 【57】*			・基幹相談支援センターの精神保健福祉士による地域課題への取組～事例～ 【55】* 【56】* 【57】*
16 地域生活を支援する包括的な支援(地域精神保健福祉活動)の意義と展開	1)包括的な支援(地域精神保健福祉活動)の意義と実際	包括的支援体制の理念 ソーシャルインクルージョン(社会的包摂) 諸外国の実践例 わが国の実践例	・発達障害者支援センターの精神保健福祉士の支援事例～【54】* ・地域活動支援センターの精神保健福祉士による福祉教育の取組～事例～【58】* 【59】* 【60】*	・ソーシャルインクルージョンの理念に基づいた精神保健福祉士の活動【48】 ・地域若者サポートステーションの精神保健福祉士の支援～事例～ 【55】* 【56】* 【57】*	・精神保健福祉相談員による複合的な課題のある親子への支援～事例～ 【58】 【59】 【60】	・グループホームの精神保健福祉士の活動【48】	

精神保健福祉に関する制度とサービス 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
1 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)の意義と内容	1)精神保健福祉法	法制度見直しの背景 法律の目的、地方精神保健福祉審議会及び精神医療審査会、精神保健指定医、退院後生活環境相談員、入院形態、精神障害者保健福祉手帳 家族支援	・精神障害者保健福祉手帳【61】 ・医療保護入院【62】	・精神医療審査会【61】 ・退院後生活環境相談員【62】 ・応急入院～事例～【70】 ・精神保健指定医～事例～【71】 ・退院請求～事例～【72】	・措置入院【61】 ・医療保護入院【65】 ・退院後生活環境相談員【68】	・精神医療審査会【61】	・精神保健福祉相談員【61】 ・退院後生活環境相談員【61】 ・市町村長同意～事例～【70】
	2)精神保健福祉法における精神保健福祉士の役割						
2 精神障害者の福祉制度の概要と福祉サービス	1)障害者基本法と精神障害者施策との関わり		・障害者基本法【63】			・障害者基本法【62】	・障害者基本法【62】
	2)障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)における精神障害者の福祉サービスの実態		・市町村の業務【66】 ・計画相談支援～事例～【72】	・行動援護【63】 ・共同生活援助(グループホーム)【65】	・地域移行支援～事例～【70】【71】 ・自立生活援助～事例～【72】	・自立支援医療(精神通院医療)【63】 ・居宅介護～事例～【70】 ・計画相談支援～事例～【72】	・都道府県地域生活支援促進事業～事例～【72】
	3)精神障害者を対象とした福祉施策・事業の実態	精神障害者が利用する福祉サービスに特化した国・都道府県・市町村の制度や事業			・発達障害者支援センター【63】		
3 精神障害者に関連する社会保障制度の概要	1)医療保険制度の意義と内容		・高額療養費制度【64】 ・労災～事例～【70】			・入院時生活療養費【64】 ・訪問看護～事例～【71】	・傷病手当金～事例～【71】
	2)介護保険制度の意義と内容	地域包括ケアシステム 地域包括支援センター					・介護保険制度【63】
	3)経済的支援に関する制度の意義と内容	生活保護法 生活福祉資金	・生活保護の医療扶助【65】【71】	・障害手当金【68】	・精神障害者保健福祉手帳制度に基づく支援施策【64】	・障害年金制度【65】	・生活保護【64】
4 相談援助に係る組織、団体、関係機関及び専門職や地域住民との協働	1)行政組織と民間組織の役割と実態	地方自治体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治会、ボランティア組織、企業					
	2)福祉サービス提供施設・機関	社会復帰施設、グループホーム、小規模作業所、相談支援事業所、地域活動支援センター、就業・生活支援センター、地域援助事業者					

精神保健福祉に関する制度とサービス 出題実績

【】内は国家試験に出題された番号、*は複数の項目にまたがるものです。

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
4 相談援助に係わる組織、団体、関係機関及び専門職や地域住民との協働	3)インフォーマルな社会資源の役割と実際	家族会、セルフヘルプグループ、ピアサポート			・アルコールクス・アノニマス(AA)【66】		
	4)専門職や地域住民の役割と実際	社会福祉協議会の福祉活動専門員、介護相談員、認知症サポーター					
5 更生保護制度の概要と精神障害者福祉との関係	1)更生保護制度とその担い手	保護観察官 保護司				・仮釈放【66】	
6 更生保護制度における関係機関や団体との連携	1)司法の仕組みと医療福祉との連携	矯正施設 地域生活定着支援センター	・地域生活定着支援センター【67】	・更生保護施設～事例～【66】	・自立更生促進センター【67】		・更生緊急保護【65】
	2)司法・医療・福祉の連携						
	3)保護観察所の役割と実際						
7 医療観察法の概要	1)医療観察法の意義と内容		・医療観察法の対象行為【68】				
	2)入院者・通院者に関する処遇	指定入院医療機関 指定通院医療機関			・通院期間の延長の申立て【62】	・地域処遇【67】	
	3)鑑定入院			・鑑定入院【67】			・鑑定入院【67】
8 医療観察法における精神保健福祉士の専門性と役割	1)社会復帰調整官の役割と実際					・社会復帰調整官【68】	
	2)精神保健参与員の役割と実際			・精神保健参与員【64】			・精神保健参与員【67】
9 社会資源の調整・開発に係わる社会調査の意義、目的、倫理、方法及び活用	1)社会調査の意義と目的	根拠にもとづいた実践					
	2)社会調査の対象						
	3)社会調査における倫理	社会調査における個人情報保護					
	4)量的調査の方法と活用	全数調査と標本調査 横断調査と縦断調査 自計式調査と他計式調査 測定の水準、信頼性と妥当性 質問紙の作成方法と留意点 調査票の配布と回収 集計と分析	・社会調査～事例～【69】			・社会調査【69】	・社会調査【68】
	5)質的調査の方法と活用	観察法 面接法 記録の方法と留意点 データの整理と分析		・エスノグラフィ～【69】	・ミックス法～事例～【69】		・フォーカスグループインタビュー【69】
	6)ICTの活用方法						

精神障害者の生活支援システム 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績					
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験	
1 精神障害者の概念	1)精神障害の特性と人としての一般性	疾病と障害の併存	・ICF-10～事例～【78】					
2 精神障害者の生活の実際	1)精神障害者の生活実態			・患者調査【73】				
3 精神障害者の生活と人権	1)精神障害者の生活支援の理念と概要	統合的生活モデル						
	2)地域生活における精神障害者の人権							・障害者差別解消法【73】
4 精神障害者の居住支援	1)居住支援制度の概要				・宿泊型自立訓練【73】	・障害者総合支援法に基づく居住支援サービスの内容【73】 ・短期入所【79】	・住宅入居等支援事業【74】	
	2)居住支援に係わる専門職の役割と連携							
	3)居住支援の実際				・自立生活援助【74】			・自立生活援助【75】
	4)居住支援における動向と課題							
	5)関係する組織、団体、専門職、自助組織等との連携	国・都道府県・市町村の役割と連携						
5 精神障害者の就労支援	1)就労支援制度の概要	障害者の雇用の促進等に関する法律(障害者雇用促進法)障害者雇用率	・地域障害者職業センターの業務【75】 ・就労定着支援事業【80】	・就労継続支援A型【75】 ・地域障害者職業センター【79】	・障害者雇用率【76】 ・就労継続支援事業所(B型)【78】		・障害者短時間トライアルコース【76】 ・就労移行支援【78】 ・就労定着支援【80】	
	2)就労支援に係わる専門職の役割と連携			・障害者職業カウンセラー【80】	・就労支援に係る障害福祉サービス事業および機関の役割【78】 【79】 ・専門職の役割【74】	・精神障害者の就労支援に係わる機関・施設とそこに配置される専門職【74】		
	3)就労支援の実際							
	4)就労支援における動向と課題	IPS				・障害者の雇用状況【75】 【76】		
	5)関係する組織、団体、専門職、自助組織等との連携	国・都道府県・市町村の役割と連携、ハローワークとの連携 地域障害者職業センター						

精神障害者の生活支援システム 出題実績

大項目	中項目	小項目(例示)	出題実績				
			第21回試験	第22回試験	第23回試験	第24回試験	第25回試験
6 精神障害者の生活支援システムの実際	1)精神障害者の自立と社会参加					・特定相談支援事業【76】	
	2)生活支援の実際	海外における生活支援モデル			・介護保険サービス【80】	・諸外国における精神保健福祉【75】 ・WRAP【80】	
	3)ソーシャルサポートネットワーク	ピアサポートシステム	・精神障害者の地域生活支援【76】 ・ピアサポート【77】	・ピアサポーター【76】		・精神障害者の家族の支援【78】	
7 市町村における相談援助	1)精神保健福祉相談員		・自立支援医療【73】 ・精神障害者に関連したサービス【74】		・基幹相談支援センター【77】	・障害者福祉サービスの利用手続き【79】	
8 その他の行政機関における相談援助	1)都道府県、保健所、精神保健福祉センター等における精神保健福祉士の機能と役割		・地域生活支援事業【79】	・市町村の精神保健福祉業務【77】		・保健所・精神保健福祉センターの業務【77】	・保健所の業務【77】